

平成30年3月定例月議会一般質問一覧表

発言 順序	氏 名	質問 方式	件 名
代表 1	7 番 宮本 英彦 議員	一括	1. 平成30年度予算・施政方針について
代表 2	18 番 近藤 郁子 議員	一括	1. 平成30年度「未来への約束」予算について ～新しい組織機構の経営方針と事業について～
代表 3	4 番 清水 義昭 議員	一括	1. 平成30年度の方針、予算について
代表 4	20 番 一色美智子 議員	一括	1. 平成30年度予算・施政方針・予算要望より
代表 5	13 番 早川 直彦 議員	一問 一答	1. 平成30年度 施政方針・予算について問う
代表 6	6 番 蟹井 智行 議員	一括	1. 平成30年度施政方針及び平成30年度予算について
個人 1	6 番 蟹井 智行 議員	一括	1. 市内小中学校不登校児童生徒の実態について 2. 中学校に配置された市費での養護教諭補助教員の実績と成果について 3. 「協同の学び」の成果と課題について 4. 「どよう塾」の成果と課題について
個人 2	8 番 ふじえ真理子議員	一問 一答	1. マイノリティに対する理解促進を図っていくために
個人 3	10 番 鵜飼 貞雄 議員	一括	1. 都市計画道路をはじめとした交通網の今後について 2. 市街地の活性化について
個人 4	7 番 宮本 英彦 議員	一括	1. 市税等の滞納問題について（その3） 2. 「中京競馬場バックヤードマラソン」と豊明マラソンの復活について

個人 5	19 番 三浦 桂司 議員	一括	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 指定管理、単年度などの契約について</li> <li>2. 豊明市の選ぶべき道は</li> <li>3. 安心安全のまちへ</li> </ol>
個人 6	9 番 近藤 善人 議員	一問 一答	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 子どもたちと向き合い、やりがいをもてる環境づくりについて（教員の働き方改革）</li> </ol>
個人 7	2 番 後藤 学 議員	一問 一答	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 下水道工事の補償費過払いについて</li> <li>2. 墓地需要の変化に対応した勅使墓園の経営を</li> <li>3. 東部保育園の廃止と私立への転換について</li> </ol>
個人 8	12 番 近藤 千鶴 議員	一括	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 救急講習について</li> <li>2. 「子育て応援アプリ」について</li> </ol>
個人 9	17 番 毛受 明宏 議員	一括	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 区画整理完了後の阿野区内対策について</li> <li>2. 豊明市総合治水対策基本計画について</li> <li>3. 人生のお祝い事業について</li> </ol>
個人 10	13 番 早川 直彦 議員	一問 一答	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 第 5 次総合計画の行政評価結果について問う</li> <li>2. 道路と公園の樹木・草刈委託料の抑制に向けて問う</li> <li>3. 更なる奨学金制度の拡充を求めて</li> </ol>
個人 11	14 番 山盛さちえ 議員	一問 一答	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 第 6 次行政改革推進プランについて</li> <li>2. 子どもの貧困対策 ひとり親家庭の支援拡充を求める</li> <li>3. 子どもの貧困対策 寡婦（夫）控除「みなし適用」の早期実施と対象事業の拡大を求める</li> </ol>
個人 12	1 番 富永 秀一 議員	一括	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. もっと効率的な予算執行を</li> <li>2. 国から求められている自治体クラウド導入計画策定への対応は</li> <li>3. 高齢者運転免許自主返納サポーターとなってももらえるように呼びかけては</li> <li>4. 介護ロボットの導入補助を</li> </ol>
個人 13	3 番 郷右近 修 議員	一括	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 災害時に安心して暮らせる対策を求めて</li> <li>2. 住民の生活に合わせたごみ行政を</li> </ol>
個人 14	15 番 杉浦 光男 議員	一括	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 立地適正化計画について</li> <li>2. 市道の整備について</li> <li>3. 豊明市における産業系土地利用の検討状況について</li> </ol>

種 別	<input type="checkbox"/> 個人質問	<input checked="" type="checkbox"/> 代表質問	受 付	平成 30 年 2 月 16 日
	番   号			11 時 25 分
質問方式	<input checked="" type="checkbox"/> 一括質問一括答弁方式			<input type="checkbox"/> 一問一答方式

## 一 般 質 問 通 告 書

平成30年2月16日

豊明市議会議長 様

豊明市議会議員 宮本 英彦

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

発 言 事 項 (件名)	平成 30 年度予算・施政方針について
要 旨	会派「新風とよあけ」を代表し、「未来への約束」予算について 質問いたします。
	1. 施政方針の前書きから
	(1) 「心の金メダルを胸に掲げられる、そんな街にしたいという思いが『大金星のまち』にはこめられている」について
	(2) 「新しい市民協働」について
	(3) 「今の市民に迎合するのではなく・・・」について
	2. 具体的な予算等から
	(1) 平成 30 年度予算「未来への約束」予算の重点施策を 3 つ挙げてください。
	(2) 法人市民税及び固定資産税減の理由について
	(3) 地方消費税交付金及び地方交付税増の理由について
	(4) 不登校児童・生徒ゼロを目指す方針といじめ対策について
	(5) 待機児童対策及び今年 1/20 締め切り 3/1 入所の待機児童人数について
	(6) 消防費と国民健康保険特別会計の予算額の流れについて
	(7) 長期継続契約について
	3. 平成 30 年 4 月予定の機構改革（新設・名称変更・事務分掌移行等）の目的・ 変更理由等について
	以上



種別	<input type="checkbox"/> 個人質問	<input checked="" type="checkbox"/> 代表質問	受付	平成 30 年 2 月 16 日
	3 番 1 号			11 時 28 分
質問方式	<input checked="" type="checkbox"/> 一括質問一括答弁方式 <input type="checkbox"/> 一問一答方式			

## 一 般 質 問 通 告 書

平成30年2月16日

豊明市議会議長 殿

豊明市議会議員 清水 義昭

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

発言事項 (件名)	平成30年度の方針、予算について
要 旨	<p>平成30年度の方針、および予算について、以下の点についてお聞きします。</p> <p><b>【組織機構の変更】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 変更することによる狙いと効果</li> </ul> <p><b>【廃止・縮小事業について】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 廃止・縮小する事業とその理由</li> </ul> <p><b>【新規・拡充事業について】</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 待機児童対策施策について</li> <li>② 産後健診・産後ケア事業について</li> <li>③ 観光振興施策について</li> <li>④ 治水を中心とした減災施策について</li> <li>⑤ 市街地開発事業・立地適正化計画について</li> <li>⑥ 小中学校の英語教育について</li> </ol>

種別	<input type="checkbox"/> 個人質問	<input checked="" type="checkbox"/> 代表質問	受付	平成30年 2月 16日
	4番 1号			11時 33分
質問方式	<input checked="" type="checkbox"/> 一括質問一括答弁方式			<input type="checkbox"/> 一問一答方式

## 一般質問通告書

平成 30 年 2 月 16 日

豊明市議会議長 様

豊明市議会議員 一色 美智子

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

発言事項 (件名)	平成30年度予算・施政方針・予算要望より
要 旨	<ol style="list-style-type: none"> <li>1、新年度予算と財政運営について <ul style="list-style-type: none"> <li>・新年度予算の状況と予算編成の特徴について</li> <li>・今後の財政見通しについて</li> <li>・重点事業の取組みについて</li> </ul> </li> <li>2、人が輝く社会について <ul style="list-style-type: none"> <li>・人への投資について</li> <li>・働き方改革について</li> <li>・女性活躍推進について</li> <li>・中小企業支援対策について</li> </ul> </li> <li>3、子育て・教育支援について <ul style="list-style-type: none"> <li>・ネウボラについて</li> <li>・奨学金制度について</li> <li>・いじめ・自殺対策について</li> </ul> </li> <li>4、支え合う共生社会について <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域包括ケアシステムについて</li> <li>・認知症対策について</li> <li>・介護人材の確保について</li> <li>・がん対策について</li> <li>・LGBTについて</li> </ul> </li> <li>5、防災・減災対策について</li> </ol>

種別	<input type="checkbox"/> 個人質問	<input checked="" type="checkbox"/> 代表質問	受付	平成 30 年 2 月 16 日
	5 番   号			9 時 24 分
質問方式	<input type="checkbox"/> 一括質問一括答弁方式 <input checked="" type="checkbox"/> 一問一答方式			

## 一 般 質 問 通 告 書

平成 30 年 2 月 16 日

豊明市議会議長 様

豊明市議会議員 早川 直彦

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

発言事項 (件名)	平成 30 年度 施政方針・予算について問う
要 旨	<p style="text-align: center;"><b>【財源確保、基金、市債の考えについて】</b></p> <p>施政方針には、一般会計が 4 億 8 千万円増し、過去最大規模の予算になったと書いてある。財政調整基金を前年比+ 2 億 8 千万円の 7 億 8 千万円を繰り入れ、臨時財政対策債は前年比+ 1 億 7 千万円の 8 億 7 千万円を計上し財源を増やす取り組みなく、予算規模拡大分は、ほぼこれらで賄っている。</p> <p>「20 年、30 年後の将来まで見据えて市民がしあわせを実現し続けられる、持続性のある社会を実現するため」とあるが、行政経営の点から不安を覚える。</p> <p>平成 30 年度予算のうち、基金、市債、財源確保についての考えを問う。</p> <p>① 平成 29 年 5 月に開催された経済財政諮問会議で、「社会保障改革や公共施将来不安等から基金の積み増しにつながらないように」と提案され、その後、各自治体を対象に調査された。当市の回答は？</p> <p>また、平成 30 年度以降の財政調整基金の目標額と活用方針は？</p> <p>② 国の臨時財政対策債の総額 3 兆 9 8 6 5 億（前年度比▲ 5 8 7 億円 ▲ 1. 5%）で、元利償還金分等 3 兆 8 2 1 0 億円（前年度比+ 4 4 0 8 億円+ 1 3. 0%）である。当市の平成 30 年度における臨時財政対策債の内訳（折半ルール分と元利償還分）は？</p> <p>③ 平成 30 年度に行う財源確保は？</p>





種別	<input type="checkbox"/> 個人質問	<input checked="" type="checkbox"/> 代表質問	受付	平成 30 年 2 月 16 日
	6 番 1 号			8 時 45 分
質問方式	<input checked="" type="checkbox"/> 一括質問一括答弁方式			<input type="checkbox"/> 一問一答方式

## 一 般 質 問 通 告 書

平成 30 年 2 月 16 日

豊明市議会議長 様

豊明市議会議員 蟹井 智行

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

発 言 事 項 (件名)	平成 30 年度施政方針及び平成 30 年度予算について
要 旨	小浮市長の施政方針及び「未来への約束」予算について伺います。
【歳入】	
1	個人市民税の前年度比 1.7%増収見込みについて
2	固定資産税の前年度比 1.1%減収見込みについて
3	ふるさと応援寄付金を前年度から 700 万円減収する見込みについて
【歳出】	
1	「生活困窮者学習等支援事業」について
2	外国人英語指導助手の増員について
3	特別支援教育支援事業について
4	イングリッシュキャンプ事業委託料について
5	部活動外部指導者謝礼について









種別	<input checked="" type="checkbox"/> 個人質問 <input type="checkbox"/> 代表質問	受付	平成 30 年 2 月 8 日
	2 番 / 号		9 時 00 分
質問方式	<input type="checkbox"/> 一括質問一括答弁方式 <input checked="" type="checkbox"/> 一問一答方式		

## 一 般 質 問 通 告 書

平成 30 年 2 月 8 日

豊明市議会議長 様

豊明市議会議員    ふじえ 真理子

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

発 言 事 項 (件名)	マイノリティに対する理解促進を図っていくために
要 旨	本市は昨年8月に「LGBTともに生きる宣言」をし、多様性を認め合い、誰もが暮らしやすいまちづくりを進めています。真の共生社会をめざすのであれば、社会的マイノリティ（少数者）の方たちであっても自分らしく生きていける支援や環境整備を進めていくことも重要です。マイノリティに対する市民の理解促進を図っていくために質問します。
	1 「LGBTともに生きる宣言」をした後に取り組んできたこと、また来年度以降、具体的に取り組む内容をお答えください。
	2 再犯防止と更生支援について
	① 刑務所・少年院出所者の市内における協力雇用主の状況について
	② 保護観察対象者を市として臨時雇用する取り組みを検討していく考えは。
	③ 保護司や更生保護女性会など民間協力者との連携について
	④ 地方再犯防止推進計画の策定の必要性について本市の見解は。
	3 外国人市民への支援について
	本市に住む外国人市民は、44カ国約2,700人（総人口の約4%・昨年10月時点）で年々増加しています。第2次豊明市多文化共生推進計画（2018～2025）の中から、生活支援相談業務についてお聞きします。



種別	<input checked="" type="checkbox"/> 個人質問 <input type="checkbox"/> 代表質問	受付	平成30年2月8日
	3番      1号		9時 11分
質問方式	<input checked="" type="checkbox"/> 一括質問一括答弁方式 <input type="checkbox"/> 一問一答方式		

## 一 般 質 問 通 告 書

平成30年2月8日

豊明市議会議長 様

豊明市議会議員 鵜飼 貞雄

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

発言事項 (件名)	都市計画道路をはじめとした、交通網の今後について
要 旨	<p>平成30年度中に供用開始が見込まれている、桜ヶ丘沓掛線の内山地区や現在、名古屋市で進められている、桶狭間勅使線の開通に伴い、大根若王子線への交通流入など、近い将来、豊明市を取り巻く交通環境が大きく変わる事が予想されます。</p> <p>また、大震災や水災害など有事の際は、道路が持つ役割は非常に大きく、いかに計画性を持ち整備されているか問われます。</p> <p>そこで、以下の点を中心にうかがいます。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 都市計画道路での未改良区間の工事着工についての考えについて。</li> <li>2. 市全域における、交通渋滞の現状と対策について。</li> <li>3. 桜ヶ丘沓掛線改良後の、沿線整備や開発への考えについて。</li> </ol>



種別	<input checked="" type="checkbox"/> 個人質問 <input type="checkbox"/> 代表質問	受付	平成30年2月8日
	3番      2号		9時11分
質問方式	<input checked="" type="checkbox"/> 一括質問一括答弁方式 <input type="checkbox"/> 一問一答方式		

## 一 般 質 問 通 告 書

平成30年2月8日

豊明市議会議長 様

豊明市議会議員 鵜飼 貞雄

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

発言事項 (件名)	市街地の活性化について
要 旨	<p>第3次豊明市都市計画マスタープランにある、将来都市構造図によると、前後駅と豊明市役所が都市拠点として位置づけられています。</p> <p>将来人口を第5次豊明市総合計画の想定では平成37年、第3次豊明市都市計画マスタープランでは平成38年度までに71,000人と設定していることなどから、この目標を達成するためには、都市拠点の活性化は重要課題であります。</p> <p>そこで、今後の市としての考えも含め、以下の点をうかがいます。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 前後駅を中心とした市街地活性化に向けた取り組み実績について。</li> <li>2. 豊明市役所周辺を中心市街地活性化に向けた取り組み実績について。</li> </ol>

種別	<input checked="" type="checkbox"/> 個人質問 <input type="checkbox"/> 代表質問	受付	平成 30 年    2 月    9 日
	4 番            1 号		10 時 49 分
質問方式	<input checked="" type="checkbox"/> 一括質問一括答弁方式 <input type="checkbox"/> 一問一答方式		

## 一 般 質 問 通 告 書

平成 30 年 2 月 9 日

豊明市議会議長 様

豊明市議会議員 宮本 英彦

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

発言事項 (件名)	市税等の滞納問題について (その3)
要 旨	<p>平成 27 年度決算意見書における監査委員の所見は、「市税等をはじめとする各種債権の収入未済額の縮減は、かねてから指摘してきたところである。負担の公平性と自主財源の確保の観点から縮減への取り組みはその重要性から、具体的かつ有効性を伴った収納対策に積極的に取り組まれるよう要望する。」であった。平成 28 年 12 月議会で「債権管理条例」が制定された。そして、平成 30 年 4 月の組織機構改革において「債権管理課」の新設が予定されています。そこで、新設予定の債権管理課の業務内容等を中心に質問します。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 債権管理課を新設する理由・新設する狙いについて。</li> <li>2. 債権管理課の事務分掌及び他部署所管の滞納整理との関係について。</li> <li>3. 債権管理課の体制等について。</li> <li>4. 債権管理課の滞納整理に向けた具体的な取り組み等について。</li> </ol> <p style="text-align: right;">以上</p>

種別	<input checked="" type="checkbox"/> 個人質問 <input type="checkbox"/> 代表質問	受付	平成 30 年 2 月 9 日
	4 番 2 号		10 時 49 分
質問方式	<input checked="" type="checkbox"/> 一括質問一括答弁方式 <input type="checkbox"/> 一問一答方式		

## 一 般 質 問 通 告 書

平成 30 年 2 月 9 日

豊明市議会議長 様

豊明市議会議員 宮本 英彦

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

発 言 事 項 (件名)	「中京競馬場バックヤードマラソン」と豊明マラソンの復活について
要 旨	<p>2007年に開始した「東京マラソン」をきっかけに、全国的な市民マラソンブームをもたらし、今や女性専用の「名古屋ウイメンズマラソン」も定員は2万2千人にも膨らんでいます。市民マラソンは走る人の健康増進だけではなく、市外から多くのランナーと応援する家族が訪れ、町おこしとしての効果を発揮しています。豊明市も1989年に「シティマラソン イン 豊明」がスタート、伝統ある市民マラソンでしたが、2007年の第20回大会で中止（中断）されました。しかし、この5月12日、中京スポーツ創刊50周年を記念した事業として、「中京競馬場バックヤードマラソン」が開催されます。豊明市はこのマラソン大会の後援・協賛団体となっています。</p> <p>そこで、豊明マラソンの復活に向け、「中京競馬場バックヤードマラソン」の今後について質問します。</p> <p>1. 「中京競馬場バックヤードマラソン」と本市との関係について。</p> <p>2. 「中京競馬場バックヤードマラソン」の継続による豊明マラソン復活について。</p> <p style="text-align: right;">以上</p>

次 種 別	<input checked="" type="checkbox"/> 個人質問	受 付	平成 30年 2月 13日
	5 番 / 号		9 時 28 分
質問方式	一括質問 一括答弁方式		

## 一 般 質 問 通 告 書

平成 30年 2月 13日

豊明市議会議長 様

豊明市議会議員 三浦 桂司

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

発言事項 (件名)	<b>指定管理、単年度などの契約について</b>
要 旨	<p>文化会館は指定管理、まちかど運動教室などは単年度での契約となる。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1、 文化会館の指定管理後は。</li> <li>2、 まちかど運動教室の単年度契約について。</li> <li>3、 草刈り作業は、単年度契約しか出来ないか。</li> <li>4、 単年度契約、指定管理の問題点について。</li> </ol>

次 種 別	<input checked="" type="checkbox"/> 個人質問  5 番 2 号	受 付	平成 30 年 2 月 13 日  9 時 28 分
質問方式	一括質問 一括答弁方式		

## 一 般 質 問 通 告 書

平成 30 年 2 月 13 日

豊明市議会議長 様

豊明市議会議員 三浦 桂司

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

発言事項 (件名)	<b>豊明市の選ぶべき道は</b>
要 旨	<p>豊明市は企業誘致の方向か、ベッドタウンに重きを置くのか、人口減少時代のまちのあり方、豊明の将来像を聞く。</p> <p><b>企業誘致などの場合</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1、 どのような企業を考えているか。</li> <li>2、 大型ショッピングセンター、ホームセンターの誘致は。</li> </ol> <p><b>ベッドタウンのための宅地開発(区画整理事業)</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1、 寺池地区の進ちよく状況、間米南部地区の進ちよく状況。</li> <li>2、 間米南部地区での業務代行方式の仕組み、導入の背景、メリット・デメリットについて。</li> </ol>

次 種 別	<input checked="" type="checkbox"/> 個人質問 5 番 3 号	受 付	平成 30 年 2 月 13 日 9 時 28 分
質問方式	一括質問 一括答弁方式		

## 一 般 質 問 通 告 書

平成 30 年 2 月 13 日

豊明市議会議長 様

豊明市議会議員 三浦 桂司

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

発言事項 (件名)	<b>安心安全のまちへ</b>
<p>要 旨</p> <p>昭和 56 年以前の木造住宅の耐震化が進まず、未だに耐震シェルターの申し込みが無い。 また、耐震をしていない老朽化住宅の火災対策・空き家問題も顕在化している。そして、市内各地には立ち上がり消火栓が備えられているが、利用方法を知らない市民が多数いる。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1、耐震ローラー作戦のありかた、成果について。耐震シェルターを進めるために。</li> <li>2、老朽化している空き家の火災対策、耐震化問題について。</li> <li>3、立ち上がり消火栓の補助、訓練方法について。</li> </ol>	

種別	<input checked="" type="checkbox"/> 個人質問 <input type="checkbox"/> 代表質問	受付	平成 30 年 2 月 13 日
	6 番 1 号		9 時 46 分
質問方式	<input type="checkbox"/> 一括質問一括答弁方式 <input checked="" type="checkbox"/> 一問一答方式		

## 一 般 質 問 通 告 書

平成 30 年 2 月 13 日

豊明市議会議長 様

豊明市議会議員

近藤善人

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

発言事項 (件名)	子どもたちと向き合い、やりがいをもてる環境づくりについて (教員の働き方改革)
要 旨	<p>27年度に愛知県教育委員会が実施した勤務時間調査では、過労死が増えるとされる「月80時間超の残業」をした教員が中学校で4割近くに上りました。そこで、県教育委員会は28年度に、タイムカードや留守番電話の導入及び部活動休養日の徹底などの検討を含めた「教員の多忙化解消プラン」を策定し、31年度までに「月80時間超の残業」をする教員をゼロにすることを目指しています。具体的には、長時間労働の是正に向けた在校時間管理の適正化、業務改善に向けた学校マネジメントの推進、部活動指導に関わる負担の軽減、業務改善と環境整備に向けた取組みの、4つの柱を中心プランとし、教育委員会や校長会、PTAや有識者からなる「フォローアップ会議」がそれをチェックし改善していくとのこと。</p> <p>① 管理職も含めた全ての教職員の勤務時間の把握はどのようになっているか</p> <p>② 勤務時間を客観的に把握し、集計するシステムが構築されるべきと考えるが教育委員会の考えは</p> <p>③ 教員の勤務時間外における保護者や外部からの問合せの現状と、対応のための留守番電話の設置やメールによる連絡対応をはじめとした体制整備について</p> <p>④ 部活動の適切な運営について教員の負担軽減や生徒の発達を踏まえた適切な指導体制の充実に向けて休養日を含めた適切な活動時間の設定について</p>

⑤ 長期休暇期間における『学校閉庁日』の設定について

⑥ 部活動の朝練について

⑦ 給食費をはじめとする学校徴収金について、未納金の督促の現状と今後教員の業務としないよう、給食費の完全な公会計化についての考えは

⑧ 本市の非正規教員の現状について

⑨ 本市のいじめ・不登校の実態と教員の働き方改革の観点からの不登校対策について、「スクールサポートスタッフ」・「スクールロイヤー」の配置の考えはまた、スクールソーシャルワーカーの拡充について

⑩ 本市教育委員会における業務改善方針・計画策定について



種別	<input checked="" type="checkbox"/> 個人質問 <input type="checkbox"/> 代表質問	受付	平成30年 2 月 13 日
	7 番 / 号		9 時 55 分
質問方式	<input type="checkbox"/> 一括質問一括答弁方式 <input checked="" type="checkbox"/> 一問一答方式		

## 一 般 質 問 通 告 書

平成 30年 2 月 13 日

豊明市議会議長 様

豊明市議会議員      後 藤   学

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

発言事項 (件名)	下水道工事の補償費過払いについて
要 旨	<p>宅地開発などに伴い下水道管敷設工事を行う際、支障となる水道管等がある場合については、その管理者に補償費を支払い敷設替えを行ってもらっています。</p> <p>この補償費は、対象となる水道管等が経年劣化により減耗していても、これまで更新費用の全額が支払われてきたと聞いています。</p> <p>一般に、公共工事の補償費は減耗分を控除することとされているはずですが、下水道工事ではなぜこのような過大な補償が行われてきたのでしょうか。</p> <p>昨年12月議会でも、下水道特別会計補正予算に二村台1丁目の開発にかかる下水道整備で、物件移転補償費1,877千円の計上がありました。この予算は仮配管のみとのことで問題はありますが、今後、本格施工となればその補償費のあり方が問題になります。</p> <p>減耗分を控除しない全額補償は長年の慣行かと思いますが、これまでの経緯も含めてその実態、今後の対応をお尋ねします。</p>
	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 水道管等の移設工事にかかる補償の減耗分控除はどうなっているか。</li> <li>2. 今後の移設補償についてどのように考えているか。</li> <li>3. 過去の過大な補償については、なにか対応策を考えているか。</li> </ol>

種別	<input checked="" type="checkbox"/> 個人質問 <input type="checkbox"/> 代表質問	受付	平成30年 2 月 13 日
	7 番 2 号		9 時 55 分
質問方式	<input type="checkbox"/> 一括質問一括答弁方式 <input checked="" type="checkbox"/> 一問一答方式		

## 一 般 質 問 通 告 書

平成 30年 2 月 13 日

豊明市議会議長 様

豊明市議会議員      後 藤   学

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

発言事項 (件名)	墓地需要の変化に対応した勅使墓園の経営を
要 旨	<p>少子・高齢化が急速に進む中で墓地の継承が難しくなっていることをふまえ、平成27年12月議会で、親族による永代供養を前提とした墓地分譲を見直し、樹木葬などの合葬墓を導入するよう提案しました。</p> <p>当局の危機感は薄く否定的な答弁でしたが、翌28年には永代使用料収入の不足で早くも墓園経営がゆきづまり、基金を約1,680万円も取り崩して起債の償還や墓園管理に充てるという事態に陥りました。</p> <p>29年度は、永代使用の条件を遺骨や墓石なしでも可とするなど大幅緩和して何とかしのげる見込みのようですが、社会状況や市民意識が大きく変わる中で長く続くとは考えられません。</p> <p>今後の墓園経営には、近年、需要が増大している樹木葬などの合葬墓への対応や、墓じまい、無縁墓地化など顕著になりつつある「墓ばなれ」も視野に入れた新しい経営戦略が必要です。</p> <p>残された時間は極めて少ないと考えられますが、どう対応していきますか。</p>
	1. 条件緩和後の墓地永代使用の申し込み状況は？
	2. 墓地に対する市民意識の変化の状況をどうとらえているか。
	3. 勅使墓園の経営安定に向けてどのような対応策を考えているか。

種別	<input checked="" type="checkbox"/> 個人質問 <input type="checkbox"/> 代表質問	受付	平成30年 2 月 13 日
	7 番 3 号		9 時 55 分
質問方式	<input type="checkbox"/> 一括質問一括答弁方式 <input checked="" type="checkbox"/> 一問一答方式		

## 一 般 質 問 通 告 書

平成 30年 2 月 13 日

豊明市議会議長 様

豊明市議会議員      後 藤   学

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

発 言 事 項 (件名)	東部保育園の廃止と私立への転換について
要 旨	<p>市内、柿の木地区における産業用地整備の計画が推進される中で、予定地内に立地する東部保育園の廃止と私立保育園への転換が決定され、すでに認可保育所の整備事業者の公募が始まっています。</p> <p>非常に速いペースで事が進んでいますが、公立保育園の民営化は初めてのことであり、当市の保育行政の大きな転換と思います。</p> <p>しかしながら、東部保育園の廃止や民営化がなぜ今必要なのか、いつどのようにして決まったのか、またそれに伴うメリットやデメリットはどのように整理され対応の検討がなされたのか、外部からはわかりにくい状況です。</p> <p>良質な保育サービスの提供は、児童福祉法や子ども・子育て支援法により市町村の責務とされるとともに、子育て当事者の参画も求められています。</p> <p>そうした観点から、これまでの経緯について伺います。</p>
	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 東部保育園を産業用地区域に含めた時期と理由は。</li> <li>2. 東部保育園の廃止、民営化はどのように決定されたか。</li> <li>3. 議会説明の時期は適切か。</li> <li>4. 整備事業者の公募や新たな認可保育所への移管に問題はないか。</li> </ol>

種別	<input checked="" type="checkbox"/> 個人質問 <input type="checkbox"/> 代表質問	受付	平成 30 年 2 月 14 日
	8 番      1 号		14 時 07 分
質問方式	<input checked="" type="checkbox"/> 一括質問一括答弁方式 <input type="checkbox"/> 一問一答方式		

## 一 般 質 問 通 告 書

平成 30 年 2 月 14 日

豊明市議会議長 様

豊明市議会議員      近藤 千鶴

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

発 言 事 項 (件名)	救急講習について
要 旨	<p>急病や事故などで心肺停止になった人を救うには救急車が到着するまでの間に、そばに居合わせた人が速やかに心肺蘇生などの応急手当を行う必要があります。</p> <p>心肺蘇生やAEDなど応急手当は経験がなければ、いきなりその場で実践することはできません。また、小・中学校においても心肺蘇生・AEDの知識と技能を体系的に普及する必要があるのではないのでしょうか。</p> <p>そこでお伺い致します。</p> <p>① 市職員の救急講習の現状と今後について</p> <p>② 小・中学校における児童・生徒・教職員への救急講習の現状と今後について</p> <p>③ 本市の救急講習の今後の取り組みについて</p>

種別	<input checked="" type="checkbox"/> 個人質問 <input type="checkbox"/> 代表質問	受付	平成 30 年 2 月 14 日
	8 番      2 号		14 時 07 分
質問方式	<input checked="" type="checkbox"/> 一括質問一括答弁方式 <input type="checkbox"/> 一問一答方式		

## 一 般 質 問 通 告 書

平成 30 年 2 月 14 日

豊明市議会議長 様

豊明市議会議員      近藤 千鶴

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

発 言 事 項 (件名)	「子育て応援アプリ」について
要 旨	<p>平成 28 年 6 月にも質問させて頂きました。</p> <p>その時の答弁は「費用対効果、近隣の状況等に考慮しながら情報発信ツールとして研究していきたい。」とのことでした。</p> <p>その後、各自治体において「子育て応援アプリ」の導入は推進されています。これは子育て世代からも求められているからではないでしょうか。</p> <p>子育て世代の多くが日常的に利用しているスマートフォンで気軽に市からの子育て情報が効果的に得られることは子育て支援につながると考え、本市においても再度、「子育て応援アプリ」導入のお考えをお聞かせください。</p>

種 別	<input checked="" type="checkbox"/> 個人質問 <input type="checkbox"/> 代表質問	受 付	平成30年2月14日
	9番      1号		16時03分
質問方式	<input checked="" type="checkbox"/> 一括質問一括答弁方式 <input type="checkbox"/> 一問一答方式		

## 一 般 質 問 通 告 書

平成30年2月14日

豊明市議会議長 様

豊明市議会議員 毛 受 明 宏

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

発 言 事 項 (件名)	区画整理完了後の阿野区内対策について
要 旨	<p>阿野平地区画整理事業の工事完了まであと僅かとなりました。阿野区内では初めての区画整理事業となり、事業区内には6m道路が広がり区内としては初の都市公園の設置など、区内の地に命が吹き込まれる瞬間でもあります。これには先ずもって地権者の皆様の同意に感謝します。そしてこの事業が豊明市阿野区にとって、良き形の実現のために供用開始後の対策も数々必要と感じられる点もあるので以下質問させていただきます。</p> <p><b>【交通安全管理】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・現況の琵琶ヶ池カーブ地点の今後の扱いについて(車両通行と歩行者安全確保)</li> <li>・丸ノ内公園から入る道路の扱いについて(車止め設置の意味)</li> <li>・市内ショッピングセンターから入る道路について(朝夕の抜け道対策)</li> </ul> <p><b>【周辺施設等の共有】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平地公園と琵琶ヶ池周回にて健康促進(公園内施設利用と琵琶ヶ池周り歩行)</li> </ul>

種別	<input checked="" type="checkbox"/> 個人質問 <input type="checkbox"/> 代表質問	受付	平成30年2月14日
	9番 2号		16時03分
質問方式	<input checked="" type="checkbox"/> 一括質問一括答弁方式 <input type="checkbox"/> 一問一答方式		

## 一 般 質 問 通 告 書

平成30年2月14日

豊明市議会議長 様

豊明市議会議員 毛 受 明 宏

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

発言事項 (件名)	豊明市総合治水対策基本計画について
要 旨	<p>近年、全国各地で発生するゲリラ豪雨、豊明市においても平成12年9月11日から12日にかけて発生した東海豪雨では、二級河川正戸川と二級河川皆瀬川において破堤し、南部地区が大きく冠水した経験をしております。</p> <p>昨年10月23日深夜、愛知県河川課より境川水系の境川・逢妻川に氾濫危険情報メールが2時10分レベル3、2時30分レベル3、3時20分レベル4、4時10分レベル4と避難判断水位が上がり、4時40分レベル3と下がり始めた緊急速報メールはまだ記憶に新しい所で、市内でも河川流末地域にあたる阿野区住民はその情報発信に敏感に反応しております。</p> <p>そこで平成30年度は総合治水対策基本計画事業として計画を更新し治水対策を推進すると計画に上がっていますが、その内容的に豊明市としてのお考えをお聞きをします。</p>

種 別	<input checked="" type="checkbox"/> 個人質問 <input type="checkbox"/> 代表質問	受 付	平成30年2月14日
	9番      3号		16時03分
質問方式	<input checked="" type="checkbox"/> 一括質問一括答弁方式 <input type="checkbox"/> 一問一答方式		

## 一 般 質 問 通 告 書

平成30年2月14日

豊明市議会議長 様

豊明市議会議員 毛 受 明 宏

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

発 言 事 項 (件名)	人生のお祝い事業について
要 旨	<p>現在、豊明市では3年前の11月22日にスタートした良い夫婦記念としてご夫婦の写真撮影をそれ以降いつも市民課の方で行っています。</p> <p>そして市として観光協会へ補助金を出し、年末1ヶ月余の期間で前後駅前デッキイルミネーション事業において、ご家族・カップル・ご夫婦向けに撮影スポットを設置し、ささやかながら市民へお祝いの気持ちを振舞っていると私は感じており、今後も工夫をしながら継続をして欲しいと思っております。</p> <p>そして、近隣市町から全国的においては将来人口数増にあたるカップルのご結婚やお子様の誕生においてもお祝い事業を実地されているとお聞きするものがあります。その内容は各地でいろいろと工夫がされています。</p> <p>そこでご提案になりますが、豊明市においても現在実施している事業+人生のお祝い事業として、婚姻届や出生届の提出で市民課へお越しの新婚カップルやご夫婦向けに祝福の気持ちを込めてお祝い事業を行っては如何でしょうか？</p>



種別	<input checked="" type="checkbox"/> 個人質問 <input type="checkbox"/> 代表質問	受付	平成 30 年 2 月 15 日
	10 番 / 号		10 時 13 分
質問方式	<input type="checkbox"/> 一括質問一括答弁方式 <input checked="" type="checkbox"/> 一問一答方式		

## 一 般 質 問 通 告 書

平成 30 年 2 月 15 日

豊明市議会議長 様

豊明市議会議員

早川 直彦

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

発言事項 (件名)	第 5 次総合計画の行政評価結果について問う
要 旨	<p>第 5 次総合計画の平成 28 年に実施された事業の行政評価結果が市のホームページで公表されている。そこには、①めざすまちの姿、②まちづくり指標、③各部の経営方針、④中施策事業、⑤実施計画重点事項、⑥めざすまちの姿関連外事業用中期成果確認シートが掲載されているが、この資料から、各事業が 40 のめざすまちの姿にどの程度貢献しているか、わかりやすいとは言えない。</p> <p>めざすまちの姿 26. 「市民にとって必要な情報が提供され、行政が取り組んでいることが市民に分かりやすい」 や、27. 「行政は明確な達成目標を持ち、定期的に達成度を確認し、絶えず改善する」と定めているからには、さらなる改良や改善が必要と考え質問する。</p> <p>① ①～⑥のシート作成にどれだけ時間と人件費をかけたのか？ また、シートは何枚あるのか？</p> <p>② 作成に相当に時間をかけているが、作成の効率化と市民へわかりやすさの向上について何か改善する考えはあるのか？</p> <p>③ 決算審査に行政評価が間に合わなかったが、次年度は間に合うか？</p> <p>④ 行政評価から平成 30 年度予算に新たに実施する事業（件数）や、逆に、縮小・廃止する事業（件数）があるのか？</p>

種別	<input checked="" type="checkbox"/> 個人質問 <input type="checkbox"/> 代表質問	受付	平成 30 年 2 月 15 日
	10 番    2 号		10 時 13 分
質問方式	<input type="checkbox"/> 一括質問一括答弁方式 <input checked="" type="checkbox"/> 一問一答方式		

## 一 般 質 問 通 告 書

平成 30 年 2 月 15 日

豊明市議会議長 様

豊明市議会議員

早川 直彦

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

発 言 事 項 (件名)	道路と公園の樹木・草刈委託料の抑制に向けて問う
要 旨	<p>決算資料、主要施策の成果及び予算執行の実績報告書（8款 土木費）の公園維持管理事業の樹木剪定・草刈委託は、平成20 年度は約5740万円であったが、平成28年度は約7280万円で26.8 %上昇し、約1540万円増加している。</p> <p>また、道路維持費の街路維持管理業務委託・草刈作業業務委託・草刈作業の 合計では、平成20年度が約4480万円であったが、平成28年度は約57 60万円で28.4%上昇し、約1280万円増加している。</p> <p>今後、さらに委託料が上がる可能性もあり、委託料抑制について問う。</p> <p>① プラス26.8%とプラス28.4%となった理由は？</p> <p>② 落札率の状況は？</p> <p>③ 抑制するための取り組みは？</p> <p>④ 委託料の削減や交通安全対策のため、街路樹の間引きや撤去の考えは？</p> <p>⑤ 積極的に草刈作業を実施している区・町内会などの交付金の額を増額など する考えは？</p> <p>⑥ アダプトプログラムの現状と会員増についての考えは？</p>

(資料) 主要施策の成果及び予算執行の実績報告書より

公園事業費

公園施設維持管理事業

	(1)樹木剪定・草刈委託	
平成20年度	25件	¥57,416,470
平成21年度	25件	¥57,332,260
平成22年度	26件	¥55,578,970
平成23年度	19件	¥56,741,390
平成24年度	48件	¥54,645,388
平成25年度	39件	¥63,200,564
平成26年度	36件	¥68,136,912
平成27年度	38件	¥69,605,928
平成28年度	25件	¥72,800,088

道路維持費

	街路樹維持管理 業務委託		草刈作業業務委託		草刈作業		合計
平成20年度	6件	¥28,507,500	3件	¥16,065,000	1件	¥312,830	¥44,885,330
平成21年度	6件	¥27,943,650	3件	¥15,634,500	5件	¥864,708	¥44,442,858
平成22年度	6件	¥26,670,000	3件	¥16,800,000	4件	¥1,064,450	¥44,534,450
平成23年度	7件	¥27,142,500	3件	¥18,480,000	11件	¥1,785,244	¥47,407,744
平成24年度	6件	¥22,837,500	3件	¥18,270,000	15件	¥4,554,723	¥45,662,223
平成25年度	6件	¥22,277,850	3件	¥20,986,350	2件	¥435,046	¥43,699,246
平成26年度	6件	¥25,326,000	3件	¥22,950,000	11件	¥1,748,118	¥50,024,118
平成27年度	6件	¥26,730,000	3件	¥24,138,000	2件	¥648,647	¥51,516,647
平成28年度	6件	¥28,836,000	3件	¥27,270,000	9件	¥1,505,400	¥57,611,400

種別	<input checked="" type="checkbox"/> 個人質問 <input type="checkbox"/> 代表質問	受付	平成 30 年 2 月 15 日
	10 番    3 号		10 時 13 分
質問方式	<input type="checkbox"/> 一括質問一括答弁方式 <input checked="" type="checkbox"/> 一問一答方式		

## 一 般 質 問 通 告 書

平成 30 年 2 月 15 日

豊明市議会議長 様

豊明市議会議員

早川 直彦

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

発言事項 (件名)	更なる奨学金制度の拡充を求めて
要 旨	<p>市では平成 28 年度に貸付型のふるさと応援奨学金と給付型の学び応援奨学金を開始し、入学金の支援をしている。この事業は、若い人たちにとって必要な施策であり、更なる拡充が必要と考える。</p> <p>日本学生支援機構の「学生生活調査」(平成 26 年度)によると、奨学金を受給している学生の割合は、大学学部(昼間部)で 51.3%と 2 人に 1 人は奨学金を借りている状況である。</p> <p>卒業後に市内に定住してもらうために、在学中に借り入れた奨学金の返済金額の一部を補助することは有効な施策であると考えます。</p> <p>また、市内事業所に就職して定住する方への補助については、優秀な若い人材を確保することにもつながる。</p> <p>このことから、更なる奨学金制度の拡充についての考えを問う。</p> <p>① 平成 29 年度のふるさと応援奨学金と学び応援奨学金の状況と課題は？ また、対象者の拡充の考えは？</p> <p>② 在学中に借り入れた奨学金の額の一部を補助する考えは？ また、市内企業などから基金を募り、返済金額にあてる考えは？</p>

種別	<input checked="" type="checkbox"/> 個人質問 <input type="checkbox"/> 代表質問	受付	平成 30 年    2 月 15 日
	11 番            1 号		10 時 14 分
質問方式	<input type="checkbox"/> 一括質問一括答弁方式 <input checked="" type="checkbox"/> 一問一答方式		

## 一 般 質 問 通 告 書

平成 30 年 2 月 15 日

豊明市議会議長 様

豊明市議会議員 山盛 さちえ

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告します。

発言事項	第 6 次行政改革推進プランについて
<p>昨年 11 月 10 日の第 1 回行革推進委員会で、第 6 次行政改革前期推進プランが承認された。これまでと大きく違う内容であるため、理解を深めるとともに、成果の目標等を確認するため、以下質問する。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <p style="text-align: center;"><b>新行政改革の基本指針(行政経営の取組方針)</b></p> <p>《4つの視点》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 目標達成のための成果を重視した視点</li> <li>・ 行政資源の選択と集中の視点</li> <li>・ 質の向上を目指した改善の視点</li> <li>・ 多様な主体者と連帯の視点</li> </ul> <p>《3つのマネジメント》</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) ヒトの最適化(組織マネジメント、人材マネジメント)</li> <li>2) モノの最適化(公共施設マネジメントの推進)<b>【重点取組事項】</b></li> <li>3) カネの最適化(部内マネジメントの推進)</li> </ol> </div> <p>① これまでの行革と違う点と変えた理由は？</p> <p>② 前期(H29～32)の取り組みは、1)として「外部リソース活用プラン」、3)として「総合計画推進事業レビュー」の2つのみ。具体的な内容とその効果、成果見込みについて説明を求める。</p> <p>③ 推進プランの期間は、総合計画にあわせ平成37年までで、2)は、後期(H33～37)実施としている。期間内にどういった成果が出せるのか？</p>	

種別	<input checked="" type="checkbox"/> 個人質問 <input type="checkbox"/> 代表質問	受付	平成 30 年 2 月 15 日
	11 番      2 号		10 時 14 分
質問方式	<input type="checkbox"/> 一括質問一括答弁方式 <input checked="" type="checkbox"/> 一問一答方式		

## 一 般 質 問 通 告 書

平成30年2月15日

豊明市議会議長 様

豊明市議会議員 山盛 さちえ

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告します。

発言事項	子どもの貧困対策 ひとり親家庭の支援拡充を求める												
<p>国民生活基礎調査、全国ひとり親世帯等調査によると、子どもの貧困率は上がり続け、平成24年には6人に一人（16.3%）となったが、平成27年は7人に一人（13.9%）と若干下がった。とはいえ、貧困の原因となるひとり親（母子）家庭の暮らしは、深刻な状態が続いている。</p> <p>調査によると、母子家庭の81.8%は就業しているが、母の平均年間就労収入は200万円。世帯収入で比較しても子どものいる世帯の半分以下、貯蓄なしは37.6%で全世帯平均の2.5倍にのぼる。</p> <p>母子家庭になったときの未子の年齢は、0～2歳が38.4%、未就学児が58%で、幼い子を持つことが、パート・アルバイト就労の多さ、低収入につながっている。</p> <p>母子家庭の経済的支援は、貧困家庭の子どもを救うことである。早急の実施を求め、質問する。</p> <p>① 本市のひとり親（母子）世帯の状況は？</p> <p>② 子ども食堂（にこにこ食堂）を定着、拡充されるための策は？</p> <p>③ 子どもの学習支援に小学校低学年も対象とする考えはあるか？</p> <p>④ ひとり親家庭への「住宅費助成」、「医療費助成」を実施してはどうか？</p>													
<p style="text-align: center;"><b>母子世帯の母の年間就労収入</b></p> <table border="1"> <caption>母子世帯の母の年間就労収入の割合</caption> <thead> <tr> <th>収入区分</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>100万円未満</td> <td>22%</td> </tr> <tr> <td>100～200万円未満</td> <td>36%</td> </tr> <tr> <td>200～300万円未満</td> <td>22%</td> </tr> <tr> <td>300～400万円未満</td> <td>11%</td> </tr> <tr> <td>400万円以上</td> <td>9%</td> </tr> </tbody> </table>		収入区分	割合	100万円未満	22%	100～200万円未満	36%	200～300万円未満	22%	300～400万円未満	11%	400万円以上	9%
収入区分	割合												
100万円未満	22%												
100～200万円未満	36%												
200～300万円未満	22%												
300～400万円未満	11%												
400万円以上	9%												

種別	<input checked="" type="checkbox"/> 個人質問 <input type="checkbox"/> 代表質問	受付	平成 30 年    2 月 15 日
	11 番      3 号		10 時 14 分
質問方式	<input type="checkbox"/> 一括質問一括答弁方式 <input checked="" type="checkbox"/> 一問一答方式		

## 一 般 質 問 通 告 書

平成30年2月15日

豊明市議会議長 様

豊明市議会議員 山盛 さちえ

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告します。

発言事項	<p>子どもの貧困対策 寡婦（夫）控除「みなし適用」の早期実施と 対象事業の拡大を求める</p>
<p>同じひとり親家庭でも、婚姻歴の有無で経済的な負担に差が出る「寡婦（夫）控除」だが、先日、平成30年6月より、未婚のひとり親家庭も寡婦（夫）控除の「みなし適用」とする改正が報じられた。</p> <p>平成25年12月、民法の一部を改正する法律が成立し、親の入籍にかかわらず、子は等しく相続を受けることができるようになったことを契機に、全国の自治体で、先行的に未婚の母子家庭への差別的な扱いを見直す動きが広がっている。</p> <p>対象となる事業はさまざまで、今改正で恩恵を受ける事業以外も含んでいる自治体もある。</p> <p>ひとり親家庭の差別解消を求め質問する。</p> <p>① 未婚のひとり親（母子）世帯数の推移は？</p> <p>② 婚姻歴のある母子世帯とそうでない母子世帯で、どのような差があるか？</p> <p>③ 国は6月改定を予定しているが、年度当初から実施する考えはあるか？</p> <p>④ 改正後も差別が残る事業はあるか？ ある場合、市独自の「みなし適用」事業を拡大してはどうか？</p>	

種別	<input checked="" type="checkbox"/> 個人質問 <input type="checkbox"/> 代表質問	受付	平成30年 2月 15日
	12番 / 号		11時 31分
質問方式	<input checked="" type="checkbox"/> 一括質問一括答弁方式 <input type="checkbox"/> 一問一答方式		

## 一 般 質 問 通 告 書

平成30年 2月 15日

豊明市議会議長 様

豊明市議会議員 富永 秀一

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

発言事項 (件名)	もっと効率的な予算執行を
要 旨	<p>12月議会に唐竹小の図書室に空調設備を設置する設計の補正予算が出されたため、調べてみると、安ければ50万円程度で設置が可能であるはずの空調の設置に、これまで多額の費用が掛けられていることが分かりました。</p> <p>必要以上の性能を持つ機器を想定し、機器の価格も高く見積り、入札においては、その高い想定すら大幅に超える予定価格を設定し、比較的安い価格で入札した業者は最低制限価格以下で落札できず、結果として、たかが一室の空調のために、800万円以上かけているケースがありました。</p> <p>一事が万事、このようなことが他にも行われているのではないかと思われます。もっと効率的な予算執行ができないのでしょうか。</p>









種別	<input checked="" type="checkbox"/> 個人質問 <input type="checkbox"/> 代表質問	受付	平成 30 年 2 月 15 日
	13 番 / 号		11 時 44 分
質問方式	<input checked="" type="checkbox"/> 一括質問一括答弁方式 <input type="checkbox"/> 一問一答方式		

## 一 般 質 問 通 告 書

平成 30 年 2 月 15 日

豊明市議会議長 様

豊明市議会議員      郷右近修

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

発言事項 (件名)	災害時に安心して暮らせる対策を求めて
要 旨	<p>大規模な地震が起きた場合の避難場所の整備が進められていますが、衛生面で重要なのがトイレの整備です。避難者の需要に対しトイレの整備が不十分だと水分を制限してしまい、体調不良の原因になります。また、使いやすいトイレの整備は感染症を防ぐ点でも重要です。豊明市では小学校では300人以上、中学校では700人以上の初期避難者の収容を想定していますが、震災時にマンホールトイレが役立つことがわかっています。現在マンホールトイレの整備状況について答弁願います。また、より多くのマンホールトイレを整備するべきではないかと考えますが、いかがでしょうか。</p> <p>住宅が地震に耐えれば自宅ですごすことはできますが、下水管の破損でトイレが使えなくなる可能性があります。慣れた自宅ですごせればストレスが減り、学校のトイレ利用緩和もできます。そこで、災害用の簡易トイレを普及させてはどうでしょうか。</p> <p>地震発生後の電力復帰時に発生する火災を防ぐのに役立つのが感震ブレーカーです。多くの戸建て住宅が木造であることを考えると購入・設置の補助制度を設けて普及に努め、住民の命と財産を守るべきではないでしょうか。</p>



種別	<input checked="" type="checkbox"/> 個人質問 <input type="checkbox"/> 代表質問	受付	平成 30 年    2 月    15 日
	14 番        1 号		11 時 46 分
質問方式	<input checked="" type="checkbox"/> 一括質問一括答弁方式 <input type="checkbox"/> 一問一答方式		

## 一 般 質 問 通 告 書

平成30年 2月15日

豊明市議会議長 様

豊明市議会議員    杉浦 光男

次の事項に関し 一般質問をいたしたいので通告をいたします。

発言事項 (件名)	立地適正化計画について
要 旨	<p>市では、来年度予算の市街地開発費において、「立地適正化計画」の策定にかかる費用を計上しています。</p> <p>この立地適正化計画は、都市再生特別措置法に基づくもので、人口減少と高齢化に備え、高齢者や子育て世代にとって、安心できる健康で快適な生活環境を実現することを目的とする計画であると聞いています。そこで次のことを伺います。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 立地適正化計画は具体的にどのような計画か。</li> <li>2 都市計画マスタープランとはどのような関係か。</li> <li>3 来年度から策定する意義・必要性はなにか。</li> </ol>

種別	<input checked="" type="checkbox"/> 個人質問 <input type="checkbox"/> 代表質問	受付	平成 30 年 2 月 15 日
	14 番 2 号		11 時 46 分
質問方式	<input checked="" type="checkbox"/> 一括質問一括答弁方式 <input type="checkbox"/> 一問一答方式		

## 一 般 質 問 通 告 書

平成 30 年 2 月 15 日

豊明市議会議長 様

豊明市議会議員 杉浦 光男

次の事項に関し 一般質問をいたしたいので通告をいたします。

発 言 事 項 (件名)	市道の整備について
<p>要 旨</p> <p>自動車、自転車、歩行者に安全に対応し市民の生活を支える市道について次のことを伺います。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 道路の管理台帳は在りますか。</li> <li>2 幹線道路、生活道路を問わず、その老朽化等の現状について把握していますか。</li> <li>3 道路の管理維持について、今後にわたる舗装点検等の計画はありますか。</li> </ol>	

種別	<input checked="" type="checkbox"/> 個人質問 <input type="checkbox"/> 代表質問	受付	平成 30 年 2 月 15 日
	14 番      3 号		11 時 46 分
質問方式	<input checked="" type="checkbox"/> 一括質問一括答弁方式 <input type="checkbox"/> 一問一答方式		

## 一 般 質 問 通 告 書

平成 30 年 2 月 15 日

豊明市議会議長 様

豊明市議会議員      杉浦 光男

次の事項に関し 一般質問をいたしたいので通告をいたします。

発 言 事 項 (件名)	豊明市における産業系土地利用の検討状況について
要 旨	<p>市では第3次豊明市都市計画マスタープラン等で産業ゾーンに位置づけられた、柿ノ木周辺地区並びに豊山周辺地区において、今年度、予算をつけて産業系土地利用の検討を進めています。</p> <p>これら両地区の状況については、前回の議会でも、昨年11月に地権者向けの説明会についての報告を受け、今後の方針をききました。</p> <p>今議会では、その後の進捗状況を確認するとともに、来年度以降の予定等を伺います。</p>